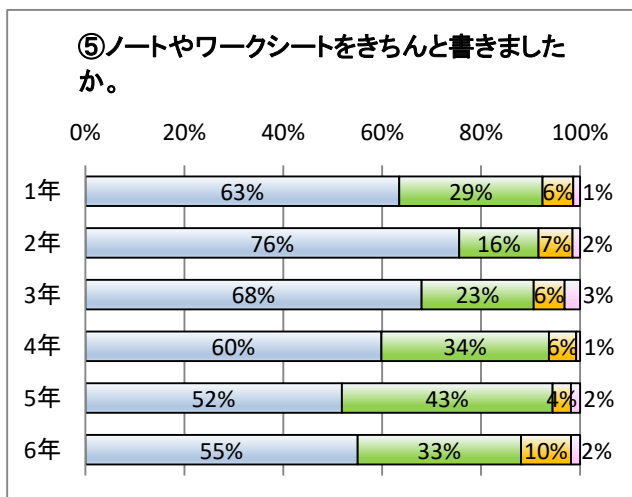
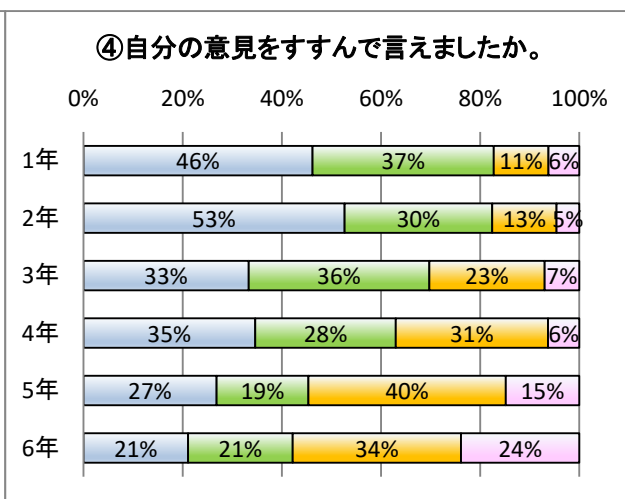
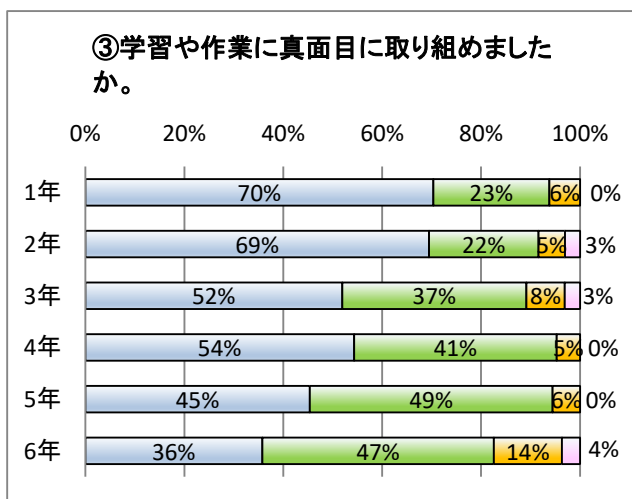
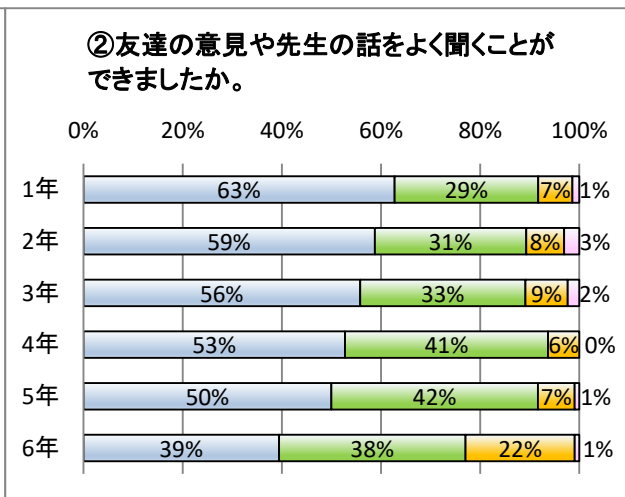
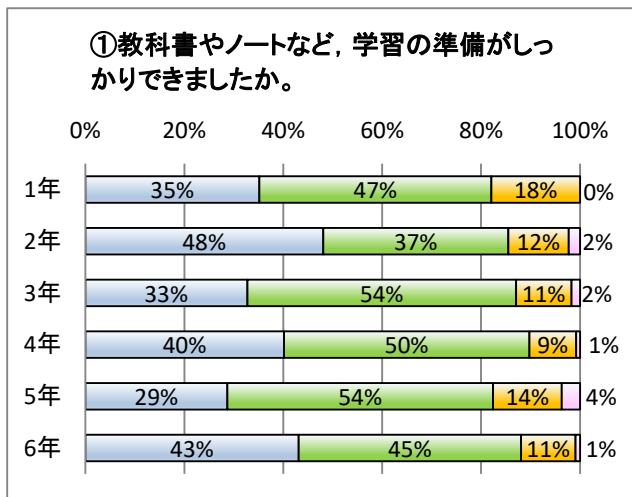


児童アンケートの結果

【凡例】 ■4 そう思う ■2 あまり思わない
 ■3 思う ■1 思わない



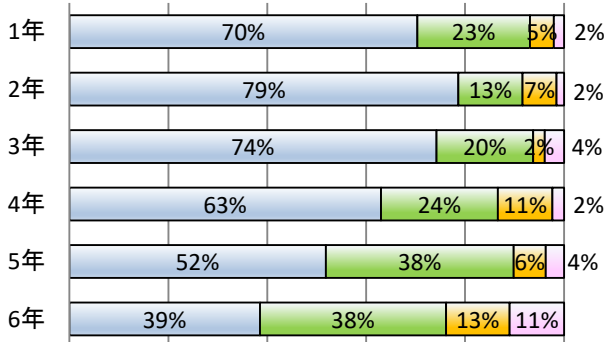
①の学習準備については、全学年80%以上が肯定的です。しかし、4（そう思う）の割合は全学年で半数に届いていません。また、全体的に2（あまり思わない）の割合が昨年度よりも増えているため、健康観察カードや水筒など毎日持参する物の確認や、連絡帳に書いた物をしっかり準備するようにさらに指導してまいります。

③「学習や作業に真面目に取り組めた」と思わない児童が、昨年度に比べて全学年で増加しています。学年が上がるほど割合が増えているため、学習規律を見つめ直す機会を設け、規律を守ることの大切さを引き続き指導してまいります。

④「自分の意見をすすんで言えた」と思わない児童の割合が昨年度より減少したものの、未だ全体的に多く、学年が上がるほど「すすんで言えていない」と思う児童が増えています。コロナ禍でも自分の意見を言う機会が少しずつ増えてきましたが、前年度に話し合い活動を十分に行わなかったことが要因と考えられます。感染症対策を徹底した上で話し合い活動を取り入れ、活発に発言できる機会を増やしてまいります。

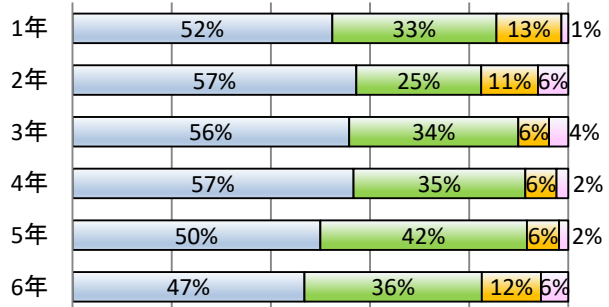
⑥授業は楽しくできましたか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



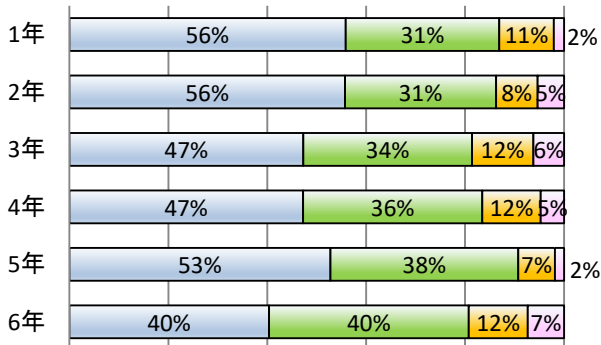
⑦自分の考えや意見をしっかり聞いてもらえましたか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



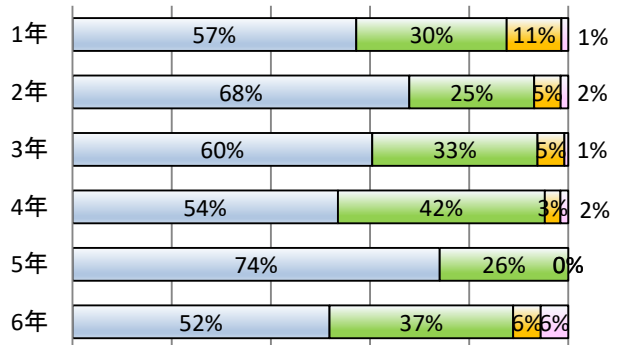
⑧がんばったことを認めてもらえましたか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



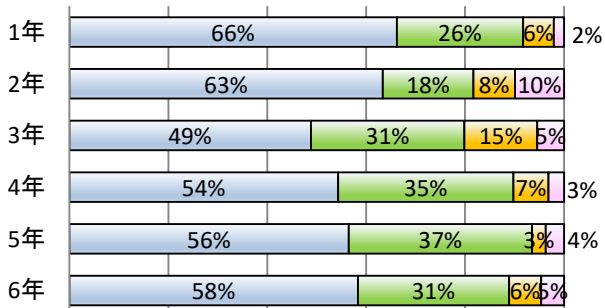
⑨説明や指示はわかりましたか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



⑩答えを出すのに考える時間がありましたか。

0% 20% 40% 60% 80% 100%



⑥「授業を楽しくできた」と思わない児童が、昨年度より低学年で増加しています。活動が制限される中でも、児童が興味関心をもって楽しく取り組める活動を工夫して取り入れてまいります。

⑦「自分の考えや意見を聞いてもらえた」と思わない児童が前年度と同様に多くを占めています。話を聞いてもらえなかったと感じている児童が多いことが反省点です。④の自分の意見をすすんで言う項目も低かったため、小グループでの話し合い活動が制限され、自分の意見を言ったり聞いてもらったりする機会が少なかったことが要因として考えられます。感染症対策を徹底しながら自分の考えを友達と交流できる場を設定し、互いの考えを認め合える雰囲気を作ってまいります。

⑩「答えを出すのに考える時間があった」と思わない児童が昨年度と比べて全体的に増加しています。③の授業を真面目に取り組めなかったと思う児童の多さも要因と考えられます。規律を守ってじっくりと学習に取り組むように指導を重ね、考える時間を十分確保するような学習計画を立ててまいります。